Rotary 国際ロータリー 第2620地区

御殿場ロータリークラブ 週報

御殿場ロータリークラブ モバイルサイト

https://www.gotemba-rc.gr.jp/

第2805回　例会プログラム

●例　会　場／東山荘講堂
●開 会 点 鐘／12：30　●ロータリーソング／奉仕の理想
●内　　容／チェンバーズバーグ来訪
　　クラブ運営委員会・プログラム委員会

会　員　慶　事

●会員誕生日／11月５日　根上　眞一君
　　11月７日　芹澤　隆博君
　　11月12日　髙橋　隆造君
●結婚記念日／11月２日　鈴木　榮一君　静子様　ご夫妻
　　11月３日　長谷川雅也君　輝美様　ご夫妻
　　11月３日　勝亦　敦志君　光世様　ご夫妻
　　11月３日　梶　　喜朗君　知絵様　ご夫妻
　　11月４日　臼井　良太君　芳恵様　ご夫妻

会長挨拶

豊山　篤

世界の歴史上最高の物理学者、アインシュタインの有名な言葉に、
Learn from yesterday, live for today. Hope for tomorrow.
「過去から学び、今日を生き、明日へ希望を持て。」
という言葉があります。

個人にとっても刺さる言葉であると同時に、御殿場ロータリークラブのような団体においても学びになるのではないでしょうか。

私なりに考えると、

- 「過去から学び」 ― 先輩たちの築き上げてきたものや、改革してきたものをしっかり受け止め理解し、又反省すること。
- 「今日を生き」 ― 過去に感謝しつつ、直面するクラブの実態に真摯に向かうこと。
- 「明日へ希望を持て」 ― 絶えず改革をしていくことを忘れないで、決して目標を見失わない。

この言葉の後に、アインシュタインはこうも語っています。

The important thing is not to stop questioning.
「大切なのは、疑問を持ち続けることである。」

安定して安心できる到達点はないと言うことでしょうか。

現在の御殿場ロータリークラブに大切なことは、今を確実に見つめ直し、より多くの人にとって、より良いクラブにしていくためには何をなすべきかを、皆で考えていくことだと思います。

さて、国際ロータリー第2670地区　高松西ＲＣに移籍されました梶原一正さんが、高松西ＲＣのメンバーを伴って18日から３日間帰省されました。高松西ＲＣの来訪メンバーは、梶原さん・住谷幸伸様ご夫妻・島谷隆様ご夫妻・田中一一様とパートナー様です。

その際18日の土曜日に橋本喜市君・勝又誠君のコーディネートによる食事会が催され、勝又厚君と共に本年度会長幹事として参加させていただきました。

まずは梶原さんが御殿場にいた時と同様、もしくはそれ以上にお元気にご活躍されている様子を拝見し、とてもうれしかったです。高松西クラブにもすっかり溶け込んでいることがよくわかりました。

大変盛り上がった食事会になり、素晴らしい時間はあっという間に過ぎ、バナー交換もさせていただきました。

いずれ高松へのうどんツアーが企画されるかもしれません。

会長挨拶はこちら

10/16の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
54名	51名	46名	90.20%	100%

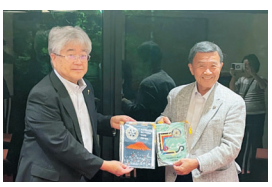
※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

欠席者（５名）
鬼形慎太朗君
芹澤　隆博君
嶋田　康一君
渡辺　修司君
山内　　剛君

梶原一正君と高松西ＲＣの皆さん来訪

9/18のメーキャップ

９月12日	北海道Ｅクラブ　井上　元君	９月22日	北海道Ｅクラブ　梶　喜朗君
９月15日	北海道Ｅクラブ　臼井良太君	９月24日	北海道Ｅクラブ　神谷高義君
９月16日	北海道Ｅクラブ　林　泰博君	10月２日	北海道Ｅクラブ　柏原大地君
９月19日	せせらぎ三島　長田富夫君	10月２日	北海道Ｅクラブ　髙橋隆造君



高松西ＲＣ来訪 バナー交換

UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

11月６日は休会です

次　回 11月13日の例　会
★東山荘講堂
★12：30
★第２回クラブ協議会（中間まとめ）
　会長、幹事

YEBISU PRINTED WITH SOY INK

ガバナー公式訪問

2025-26年度
ＲＩ第2620地区　ガバナー

稲葉雅之 様
（伊東西ロータリークラブ）

本年度ガバナーを拝命しました、伊東西ロータリークラブの稲葉雅之です。

2025-26ＲＩ会長予定だったマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏の予期せぬ辞任発表があり、フランチェスコ・アレッツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が新たに会長に選ばれました。『UNITE FOR　GOOD（よいことのために手を取りあおう）』は会長メッセージとして継承されますので、空間軸と時間軸において、先にロータリアンから手を差し伸べましょう（The First to Act - Rotarians）。

また、『革新』『継続性』『パートナーシップ』が成長のための【不可欠な３つの柱】と位置づけられ、１.「会員増強の重要性」　２.「継続性の重要性」　３.「パートナーシップの力」　４.「次世代へつなぐロータリー」をポイントとして掲げています。

今回からＲＩ会長の単年度テーマはメッセージという形に変わり、従来から親しむ『ビジョン声明』が普遍的なテーマのように重きを置かれたということです。

今年の地区大会は12月に伊東市と伊豆市で開催され、国際大会は2026年６月に台北で開催されます。多くのご参加をお待ちしております。

さて、【奉仕、ある視点】と題して、様々な角度からそのあり方を考えていきましょう。

地区の財政的現状として、「米山奨学生　世話クラブ希望数 ＞ 奨学生数」「青少年交換プログラム　派遣人数の低迷」「地区賦課金値上げ」等の課題があり、活動が抑制されている面も見られます。活動資金の改善には収入の増加や支出の減少が必要ですが、会員減少傾向や物価高において、簡単ではありません。

ＤＸや組織のスリム化の推進、「12のテスト」※の推奨、「クラブ・サポート・ミーティング」を行ったり、発想を変えてみたりと、何とか「奉仕の成果を落とさず効率化を図りたい」ものです。

（視点①）『ロヒンギャ問題』～『身近な平和啓発』

・ミャンマーへの支援件数は多いものの、より深刻とも思われる、迫害され国を追われたロヒンギャ族への支援には、やや及び腰の実態があるようです。奉仕の優先順位を考えさせられます。
・軍事政権によって危険な状態にある現在のミャンマー人たちは、かつてのロヒンギャの人たちの人権を思うことができるだろうか。就労や実習で多くのミャンマー人が来日した今、日本のロータリアンの抱く平和について、共感の輪を広げることはできないでしょうか。

（視点②）『会社でワクチン』「ポリオ根絶あと少し」

・寄付増額　・周知啓発　・貢献実感　・参加基盤拡大
一石四鳥となるか。

（視点③）『重点分野の優先順位』

７つの重点分野をよく見ると、「平和構築と紛争予防」に目が留まります。

他の分野の全てにおいて、「平和でありさえすれば」、奉仕活動は効率よく進み、課題は改善するでしょう。紛争のために十分に活動ができない。

とにかく「紛争のない平和な世界が望まれる」ということです。

＜入会してよかった＞

「ロータリーの例会は、人生の道場。人づくりの修練の場である」（米山梅吉）

「よいことのために、親睦からの、手を取りあって、ロータリアンから、笑顔の奉仕を、はじめましょう。」

※「12のテスト」①【DEI】②【奉仕効果】③【会員増強】④【真の楽しさ】⑤【奉仕の優先順位】⑥【委員会間連携】⑦【DX推進】⑧【寛容の精神】⑨【親睦からの笑顔で奉仕】⑩【ロータリーカード】⑪【3YEARS】⑫【アンチハラスメント】

「OKURUYOBAG」贈呈式

稲葉ガバナーを囲んで

司　会
長谷川雅也君

ソングリーダー
池上　司君

出席報告
髙橋隆造君

会員誕生日
田代明人君　　勝又　洋君

喜寿のお祝い
勝又　洋君

10/16のスマイル

超ビッグスマイル

本日は喜寿のお祝いありがとうございました。
年相応の諸症状に対応しながら生きて行きます。**勝又　洋君**

★2025年11月　御殿場RC例会プログラム★

11/6㈭	祝日週休会			
11/13㈭（2806回）	12：30	東山荘講堂	第２回クラブ協議会（中間まとめ）	会長、幹事
11/20㈭（2807回）	12：30	東山荘講堂	ロータリー財団月間に因んで	ロータリー財団委員会　臼井良太君
11/27㈭	祝日週休会			

Rotary 国際ロータリー第2620地区
御殿場ロータリークラブ
○例会日/木曜日
○例会場・事務局/ＹＭＣＡ東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133　FAX/0550-83-1138
https://www.gotemba-rc.gr.jp/

会　　長○豊山　篤
幹　　事○勝又　厚
会報委員長○勝又　淳

YEBISU PRINTED WITH SOY INK